

[令和6年度事務事業]

Ⅰ. 基本情報									
事業の位置付け									
1	堺市基本 計画2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～		施策	(4) 安心して学べる教育環境の充実	
		寄与 する KPI	有	取組の方向性	⑤学校・家庭・地域が連携・協働する教育の推進				
			有・無	指標名	—				
			無	現状値	—		目標値	—	
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を		ターゲット	3.6	
		寄与 する KPI	有	取組	交通ルールの順守についての啓発、教育				
有・無			指標名	—					
		無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画			堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン					
3	事業開始年度			平成 17 年度		点検対象年度		令和 7 年度	
4	実施根拠			教育基本法					
事業の概要									
5	事業の実施主体			本庁					
6	事業の対象			市立小中学校児童生徒、教職員				対象数	単位
								約6.3万	人
7	事業の目的			・教職員の危機管理意識を高め、学校の危機管理体制を充実させる。 ・登下校時及び学校における児童生徒の安全を確保する。					
8	事業内容			・小学校区ごとにPTAや地域人材で組織する子どもの安全見まもり隊による登下校時の見守り活動を支援する。 ・大阪府警察OBを学校安全指導員として採用し、教職員を対象とする不審者侵入時の対応訓練の実施。また、学校への巡回指導等も実施。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容			—					
9	主な支出先			—					
10	公民連携・協働事業			—					

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度
	子どもの安全見まもり隊の総活動人数	人	目標値	—	—	—	—
			実績値	21,729	20,733		
			達成率	—	—		
	当該指標を選定した理由	見守り隊はボランティアで成り立っているため、目標値の設定は行わないが、子どもたちが安心して登下校できるよう、家庭、地域の参加をお願いしている。					
目標値の設定根拠・算出方法	令和元年度まで組織率が100%で続いていたので、令和2年度より総活動人数を指標として示す。						
12	活動指標	単位		実績		目標	
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	学校園での不審者対応訓練の実施校数	校	目標値	143	143	147	
			実績値	143	141		
			達成率	100%	99%		
	当該指標を選定した理由	幼児児童生徒の安全安心のために全校実施をめざす。					
目標値の設定根拠・算出方法	学校安全指導員の有用性・指導力を高め、全校の活用を推進する。						

令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	子どもの安全安心対策事業	事業番号	038-056
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	10,975	12,988	13,616	12,018	13,203
	財 国支出金	1,947	1,945	2,049	1,627	1,932
	源 府支出金	0	0	0		0
	内 市債	0	0	0		0
	記 その他（ ）	0	0	0		0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0		0
	一般財源	9,028	11,043	11,567	10,391	11,271
14	人件費（b）	3,280	3,240	3,240	3,240	3,360
15	年間経費（c）=（a）+（b）	14,255	16,228	16,856	15,258	16,563

事業費の内訳

（単位：千円）

16事業費内訳	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
	学校安全指導員報酬	R6	決算	4,241	4,241	安全見まもり隊保険料	R6	決算	1,677	1,118
		R7	予算	4,346	4,346		R7	予算	1,800	1,200
	学校安全指導員期末手当	R6	決算	890	890	防犯ブザー	R6	決算	1,617	1,617
		R7	予算	899	899		R7	予算	1,830	1,830
	学校安全指導員通勤費・出張旅費	R6	決算	387	387		R6	決算		
		R7	予算	330	330		R7	予算		
	安全見まもり隊消耗品	R6	決算	3,169	2,113		R6	決算		
		R7	予算	3,898	2,599		R7	予算		
	安全見まもり隊印刷製本費	R6	決算	37	25		R6	決算		
R7		予算	100	67	R7		予算			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単位	令和5年度	令和6年度
17	① 子どもの安全見まもり隊総活動人数	人	21,729	20,733
	② 上記①にかかる年間経費	千円	6,484	5,531
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	298	267
	算出についての説明等			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	見守り隊活動は従事者の高齢化が進んでいるが、保険加入により安心して見守り活動を行えるようにすることで、参加者を支援し一定の人数を保っている。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	■ 学校安全指導員 ・学校安全指導員による教職員対象のさすまた・警杖等の使用法講習会の実施実績。 幼小支援学校に対しては、安全指導員が警察署に依頼して必ず実施し、中高に対しては必要に応じて実施した。 4幼稚園・87小学校・18中学校・2小中一貫校・1高等学校・2支援学校・1教育支援教室 ・学校安全指導員による不審者対応訓練の実施 全学校園で実施し、学校安全指導員、警察署に依頼するか、学校独自で行った。 4幼稚園・87小学校・17中学校・2小中一貫校・2支援学校 ■ 見まもり隊事業や不審者対応訓練 ・学校・家庭・地域が連携して子どもの健全育成に取り組み、挨拶・声かけ等の活性化による地域とのつながりの強化や、安心感の向上が成果としてあげられた。
----	---